

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
23	杉山 諭（24）	<p>1. 学校給食費の公会計化への取組について</p> <p>富士市では、食材費相当額を学校給食費として保護者の皆様に御負担をいただき、各学校において集金をしておりましたが、教員の業務負担を軽減することで教育の質の向上につなげることを目的に、令和5年4月から、市が保護者の皆様から直接、口座振替や納入通知書により徴収して富士市の歳入歳出予算に計上し管理する公会計化を実施いたしました。</p> <p>学校給食費の公会計化に合わせて、学年費や学校徴収金を市が一括して徴収する一括徴収制度とし、また、PTA会費については学校により異なりますが同じく一括徴収とすることで、学校の負担軽減を図るとして保護者の皆様に、一括徴収制度について御理解と御協力をお願いしました。</p> <p>学校給食費の公会計化による負担軽減の現状について、以下伺います。</p> <p>(1) 学校給食費の公会計化に向けて、事前調査と調整及び計画をどのように実施したのか伺います。</p> <p>(2) 市で学校給食費を公会計化するための人員の確保と配置について伺います。</p> <p>(3) 学校給食費等の納入が滞った場合の対応方法を伺います。</p> <p>(4) 公会計化により、教員の業務負担の軽減と学校の負担軽減が実施できているのかを伺います。</p>	市長 及び 教育長 担当部長